

躍進

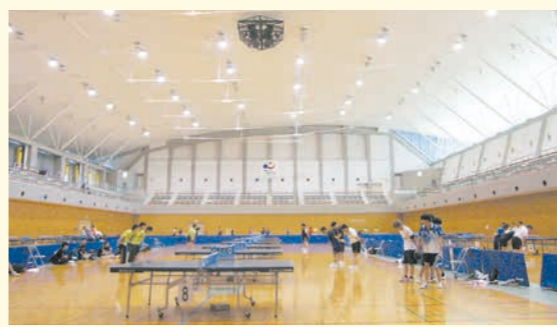
薩摩川内市
体育協会

Vol. 05

市体育協会の加盟団体から、今回は薩摩川内市卓球連盟を紹介します。

卓球は、「ピンポン」の名称でお馴染みです。子どもから高齢者まで幅広く気軽に楽しめ、健康づくりや体力づくりとしても親しまれています。

卓球では、動体視力と反射能力、高い瞬発力や持久力が必要であり、技術面・精神面ともに総合的な力が要求される奥深いスポーツです。



【ガラッパオープン社会人卓球大会(5月)】

初・中級レベルは、身体能力よりも技術面が必要とされます。

上級レベルになると、他のスポーツ同様、高い身体能力が重要となる競技であり、特に体力が必要とされます。

【沿革】

昭和23年4月に、川内市卓球連盟として発足しました。平成17年、合併による薩摩川内市体育協会設立に伴い、新たに薩摩川内市卓球連盟として活動を開始しました。



【ラケットとボール】

【活動状況】

卓球愛好者の親睦と融和を図るとともに、卓球の普及・発展、競技人口の拡大および競技力の向上を目的に、20人の会員で奮闘しています。

地道な練習を重ね、全国実業団卓球大会に何度も出場する熟練選手もいます。

また、これまでの経験を活かし、高校生などの若年層の指導育成にも力を注いでいる会員もいます。その結果、インターハイ出場選手を多数輩出するまでにレベルアップしています。



【北西薩卓球大会(7月)】

競技環境の充実を図ることも目指しており、その一環として、各地から卓球愛好家を集めて、定期的に大会を開催しています。

▼5月Ⅱガラッパオープン社会人卓球大会

▼7月Ⅱ北西薩卓球大会

▼7月Ⅱ9月Ⅱ県民体育大会へ向けた競技力強化練習

▼8月Ⅱ南九州中学卓球大会

▼3月Ⅱ川薩総合卓球大会



【県民体育大会へ向けた競技力強化(7~9月)】

これからも、卓球愛好者の活躍や成果に一喜一憂しながら、社会体育やスポーツの振興・発展に寄与できるよう取り組んでいきます。



【クラブチームの練習風景】

【問合せ先】

▼会長 愛甲民生

〒高江町2864

☎(22)2738

▼理事長 祝迫洋平

☎(23)7171



第2次薩摩川内市総合計画について

Vol.05

【問合せ先】Ⅱ本庁企画政策課政策グループ
☎(23)5111(内線4831)

新たに策定した「第2次薩摩川内市総合計画」では、地域の特性を生かし、本市を3つのゾーンに分けて振興を図ることにしています。

今回は、「都市機能の分担」を念頭に置き、各ゾーンの将来の姿をイメージした政策展開の考え方を次のようにまとめました。

都市文化ゾーン(都市機能が集積した中核地域)

道路、交通などの都市環境が整備され、医療・福祉、教育・文化、産業、交通、行政などの機能を集積することで、本市の核となる拠点を形成し、北薩地域の中核都市としての役割を果たしています。

田園文化ゾーン(居住機能が充実した田園地域)

緑豊かな自然環境の中で、一次産業の生産活動が営まれ、都市文化ゾーン(以下、都市ゾーン)から供給される雇用や医療・福祉などのサービスに

よって、快適な居住が実現しています。

また、充実した公共交通、公共施設の集約化などにより、効率的な行政サービスが提供されています。

海洋文化ゾーン(居住・交流機能が充実した海洋地域)

変化に富んだ自然や豊かな海などの地域資源で、観光事業による交流人口が増え、活力ある水産業が展開されています。

また、蘭牟田瀬戸架橋の完成により、地域の一体化が図られ、集約された行政・医療などが整備されています。同時に、公共交通がさらに便利になり、医療・福祉などのサービスが効率的に提供されています。

【健康・福祉】

都市ゾーンでは、高度な医療や幅広い福祉サービスを提供できる施設・体制などが整っています。一方、田園文

化ゾーン(以下、田園ゾーン)や海洋文化ゾーン(以下、海洋ゾーン)では、身近な医療

機関などで、医療や福祉サービスを受けることができます。さらに、都市ゾーンにある高度な医療や幅広い福祉サービスを利用できる環境も整っています。

【生活環境】

都市ゾーンでは、土地区画整理事業などにより、商業系などの土地利用が図られています。

田園ゾーンでは、豊かな自然環境が保全され、農林業の生産活動と調和のとれた住環境が整備されています。

また、市街地整備された地域では、住宅地としての土地利用が図られています。

海洋ゾーンでは、自然景観などの保全と活用バランスがとれ、環境に優しい省エネ技術などが生活に生かされています。

【産業振興】

都市ゾーンでは、川内駅周辺を含む中心市街地とそれを取り巻く地区が、連携・補完する形で商業集積が進み、広域的な魅力を形成しています。

都市ゾーンや田園ゾーンでは、南九州西回り自動車道インターチェンジ周辺で企業立

地が図られています。また、両ゾーン内の企業間では技術連携などがなされ、新たな事業が展開されています。田園ゾーンや海洋ゾーンでは、農林漁業が営まれ、担い手育成や六次産業化の促進など、中心的な地場産業が持続的に展開されています。

【社会基盤】

都市ゾーンでは、新たな市街地や都市計画道路などの整備が計画的に進められています。田園ゾーンや川内港などの地域拠点との公共交通ネットワークが形成されています。また、各ゾーンから九州新

【教育文化】

都市ゾーンでは、大学などの教育機関において優れた人材を育成しているほか、地域の教育文化活動をリードする活動拠点となっています。田園ゾーンや海洋ゾーンでは、

豊かな自然や文化などの教育資源に恵まれ、それらを生かした活動が活発に行われています。

【地域経営】

都市ゾーンでは、国や県などの行政機関が配置され、また、田園ゾーンや海洋ゾーンでは、地区コミュニティ協議会などの連携により、行政サービスが効率的に提供されています。

計画書は、市ホームページ・各地区コミュニティセンター・図書館などでご覧いただけます。
http://www.city.satsum SENDAI.jp